

2011年3月期 第2四半期決算について

Shine[★] 2011

2010年10月29日
双日株式会社

将来の見通しに関する注意事項

資料に記載されている将来の計画数値、施策など見通しに関する内容は、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断および過程に基づいて算定されています。従って、実際の業績は、内外主要市場の経済状況や為替相場など様々な重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。

■ 2011年3月期第2四半期決算実績



□ P/Lサマリー

収益力の回復により高い進捗、経常利益・当期純利益上方修正

(単位: 億円)

	10/9期 実績	09/9期 実績	前年同期比	11/3期 期初見通し	進捗率 (対期初見通し)	11/3期 修正見通し
売上高	19,652	18,864	+788 (+4%)	42,100	47%	41,800
売上総利益	937	851	+86 (+10%)	2,050	46%	2,020
営業利益	174	54	+120 (+222%)	400	44%	400
経常利益	222	15	207 (+1333%)	260	85%	400
当期純利益	91	200	▲109 (▲54%)	110	83%	120
基礎的収益力	200	24	+176 (+733%)	335	60%	400

□ B/Sサマリー

財務の健全性を維持

(単位: 億円)

	10/9末	10/3末	増減額		10/9末	10/3末	増減額
流動資産	12,482	12,853	▲371	有利子負債	2,807	3,068	▲261
投資、 その他資産	8,267	8,756	▲489	短期	8,384	8,867	▲483
資産合計	20,749	21,609	▲860	長期	5,993	5,900	+93
リスクアセット (自己資本対比)	3,000 (0.9倍)	3,200 (0.9倍)	▲200 (0.0倍)	その他負債	3,313	3,524	▲211
流動比率(%)	151%	153%	▲2%	自己資本(※) (純資産合計)	(3,565)	(3,774)	(▲209)
長期調達比率 (%)	75%	74%	+1%	負債・純資産合計	20,749	21,609	▲860
				自己資本比率 (%)	16.0%	16.3%	▲0.3%
				ネット有利子負債	6,883	7,378	▲495
				ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	2.1 (1.9)	2.1 (2.0)	±0 (▲0.1)

(※) 自己資本=純資産合計-少数株主持分

□ 商品、為替、金利の市況実績

	11/3期 期初前提	2010年 1月～6月実績	2010年 7月～9月実績	2010年 1月～9月実績
原油(Brent)(※1)	\$80/bbl(バレル)	\$77.3/bbl	\$76.9/bbl	\$77.1/bbl
石炭(一般炭)(※2)	\$98/t(トン)	\$97.2/t	\$93.6/t	\$96.0/t
モリブデン	\$15/lb(ポンド)	\$16.1/lb	\$15.0/lb	\$15.7/lb
ニッケル	\$7/lb(ポンド)	\$9.6/lb	\$9.8/lb	\$9.7/lb
為替(※3)	¥90/\$	¥91.0/\$	¥85.0/\$	¥89.0/\$
金利(TIBOR)(※4)	0.75%	0.40%(4～6月)	0.37%(7～9月)	0.38%(4～9月)

※1 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響

※2 石炭(一般炭)は基本的に年間契約であり、SPOT価格の影響は殆ど受けない。また上記市況実績は当社の販売価格とは異なる

※3 為替(米ドルのみ)の収益感応度 ¥1/\$ 変動すると、売上高で40億円程度、経常利益で2億円程度、自己資本で15億円程度の影響

※4 金利の収益感応度 1%変動すると、年間15～20億円程度の影響

■ *Shine 2011*の進捗

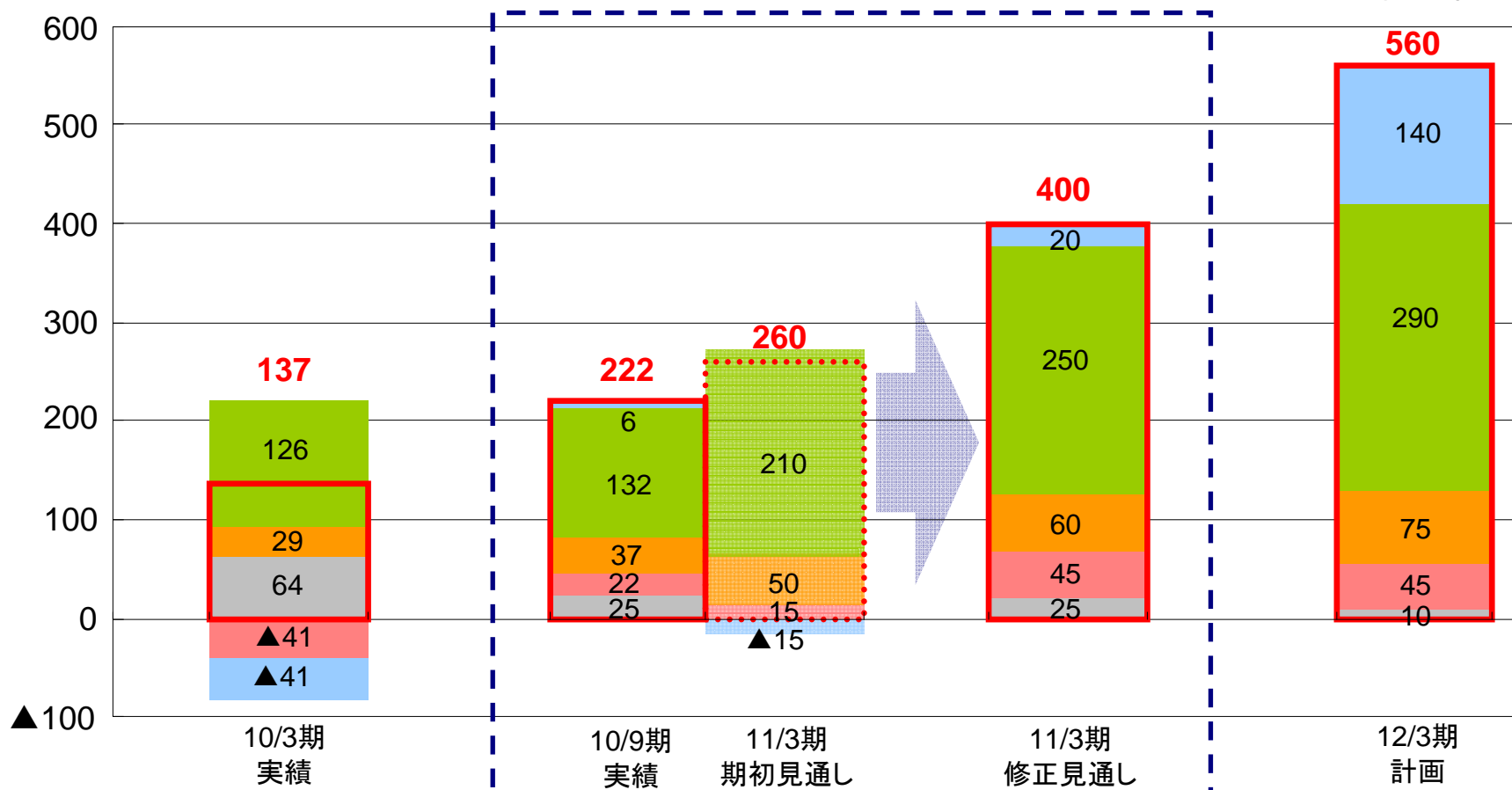


□ 部門別経常利益見通し

収益力回復により全営業セグメント黒字化の見通し

セグメント別経常利益推移

(単位: 億円)



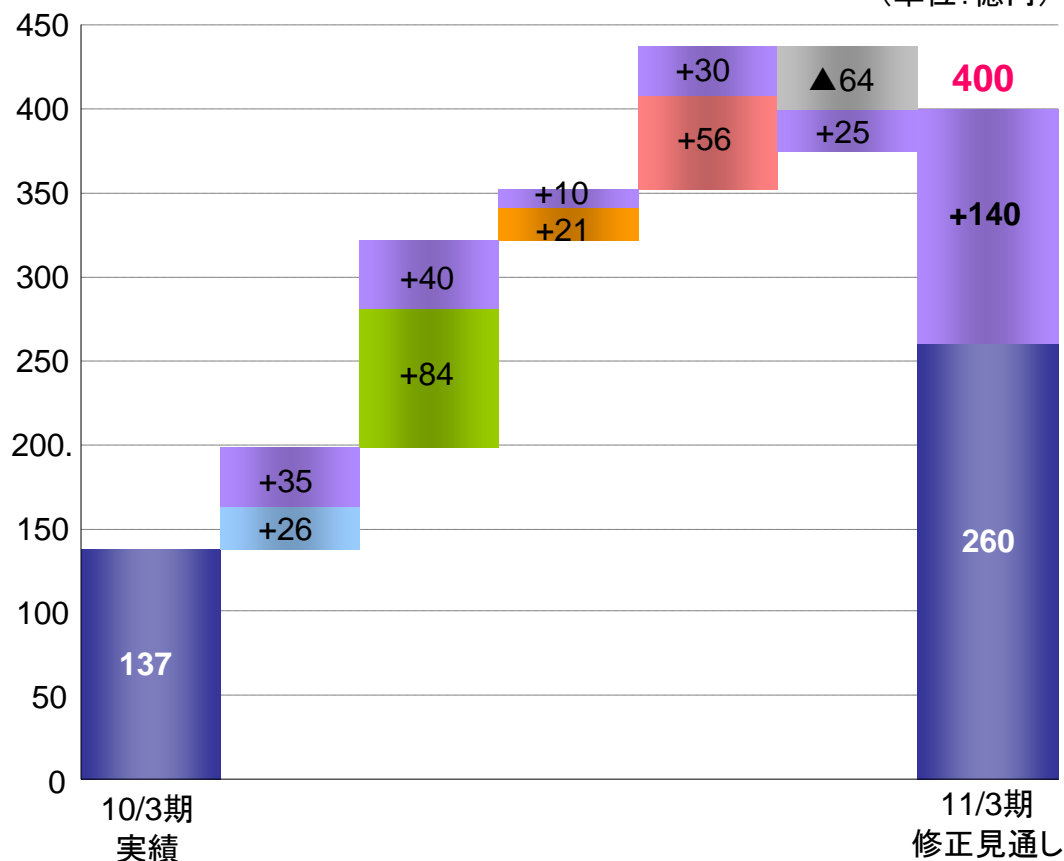
■ 機械 ■ エネルギー・金属 ■ 化学品・機能素材 ■ 生活産業 ■ その他

□ 2011年3月期部門別経常利益増減

全セグメントにわたり上方修正

11/3期経常利益見通しセグメント別修正額

(単位: 億円)



セグメント別修正要因

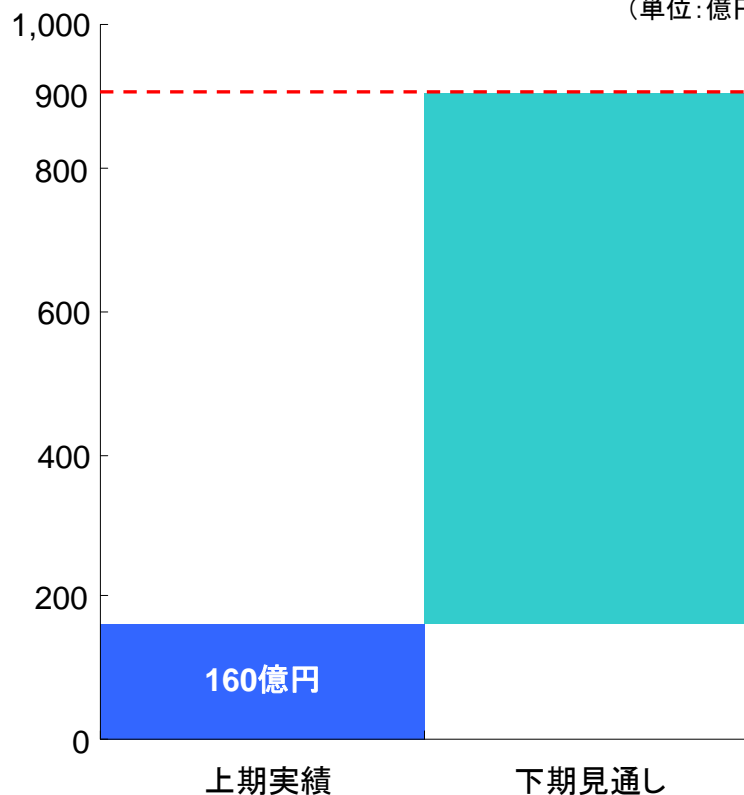
- 機械セグメント
ロシア・ベネズエラにおける自動車事業の業績改善に加え、アジアにおける自動車事業の伸長
- エネルギー・金属セグメント
中国を始めとした新興国の鉄鋼需要回復に加え、石炭の販売が堅調に推移
- 化学品・機能素材セグメント
中国・アジアを中心とした新興国における需要回復
- 生活産業セグメント
東南アジアの旺盛な肥料需要により好調を維持

□ 収益基盤確立に向けた取組み

財務健全性を維持し、2年間で新規投融資1,500億円(今年度900億円)を計画

新規投融資進捗状況

(単位:億円)



- 上期は既存資源権益の拡張を中心に新規投融資実行
- 資産入替え上期実績: 約200億円
- 将来の収益基盤としてIPP事業への参画など安定収益基盤構築に向けて着実に布石

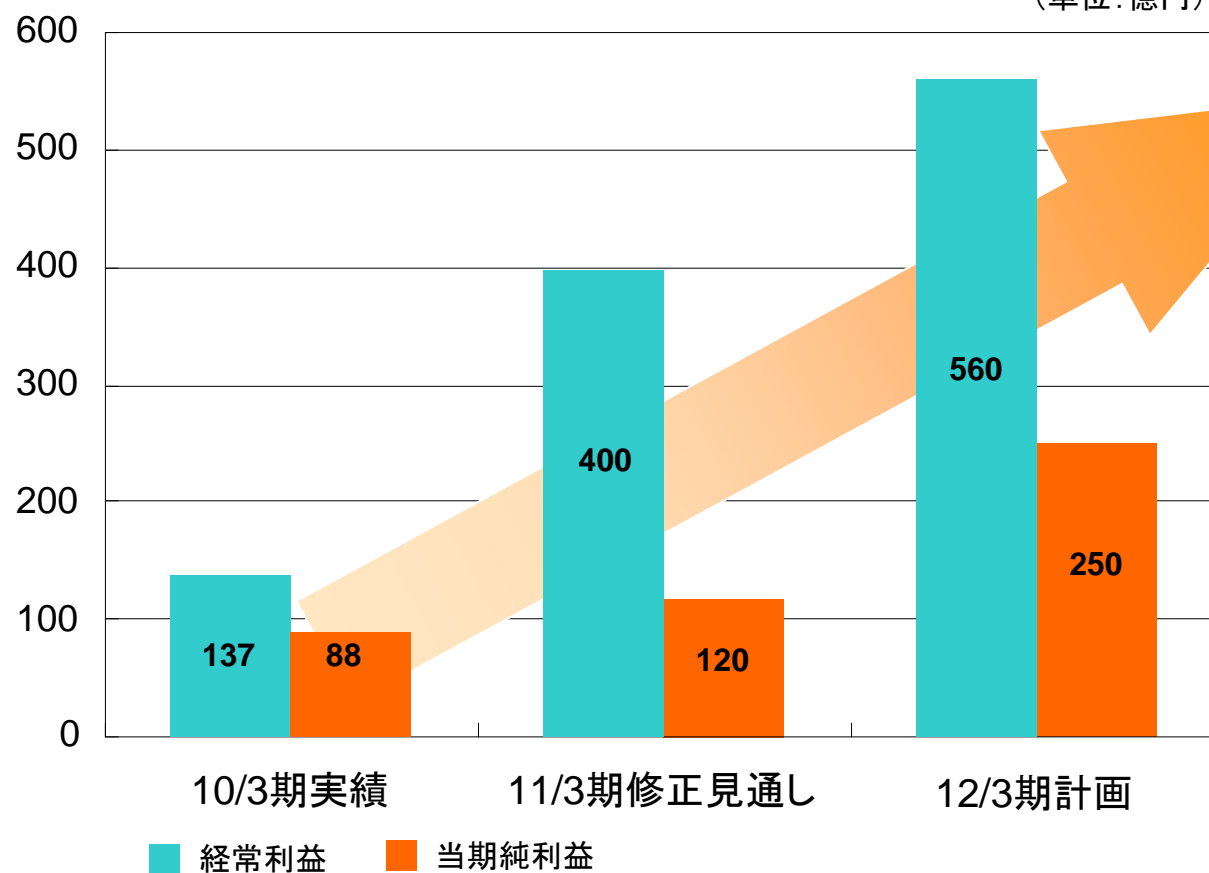
- 2010年度新規投融資計画900億円は実行可能
- 2011年度は600億円の新規投融資を計画
- 食料資源の確保、環境・新エネルギー分野やアグリビジネスへの参画により収益基盤を構築
- 資産の入替えにより良質な資産を積み上げると同時に財務健全性を維持

□ 持続的成長へ

Shine 2011 収益計画を確実に達成し、持続的成長へ

経常利益・当期純利益推移

(単位:億円)



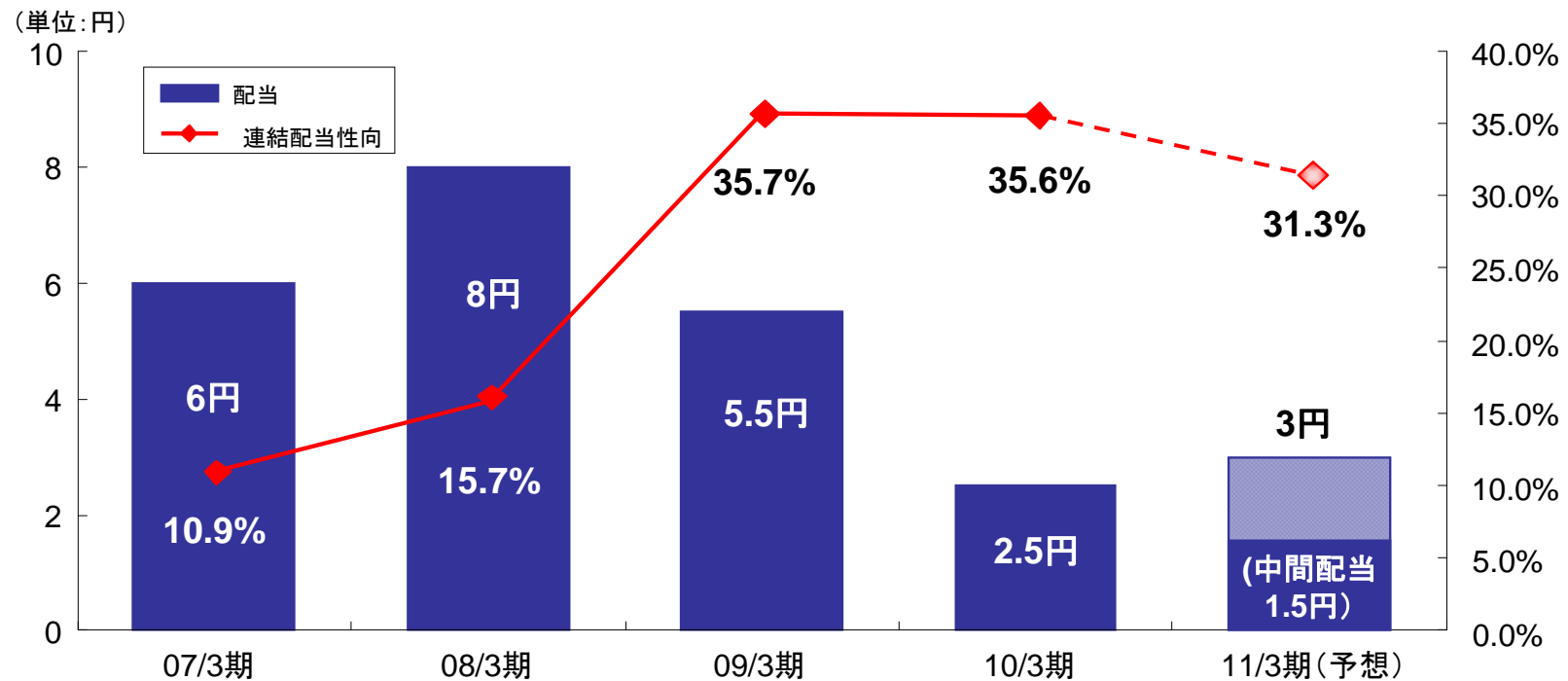
持続的成長へ

連結ROA
3%

連結ROE
15%

□ 利益配当金

1株当たり年間配当金・連結配当性向推移



(注) 連結配当性向につきましては期末発行済普通株式数にて算定しております

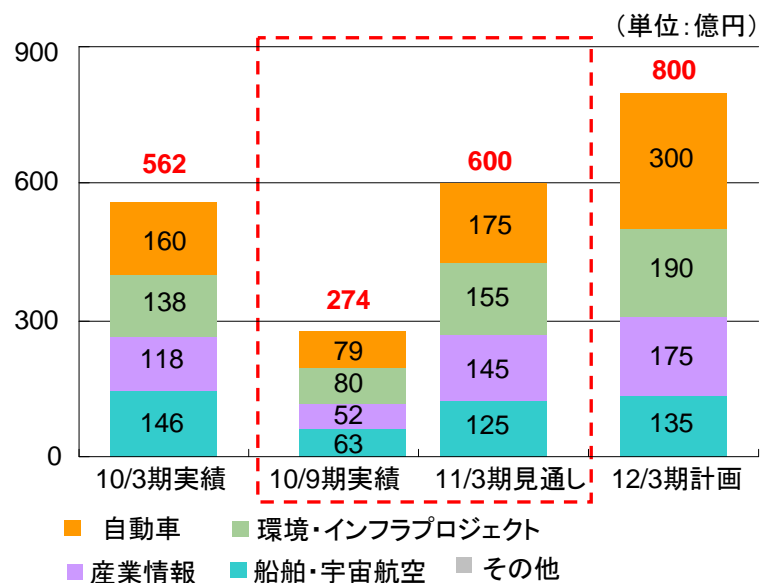
配当に関する基本方針

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付け

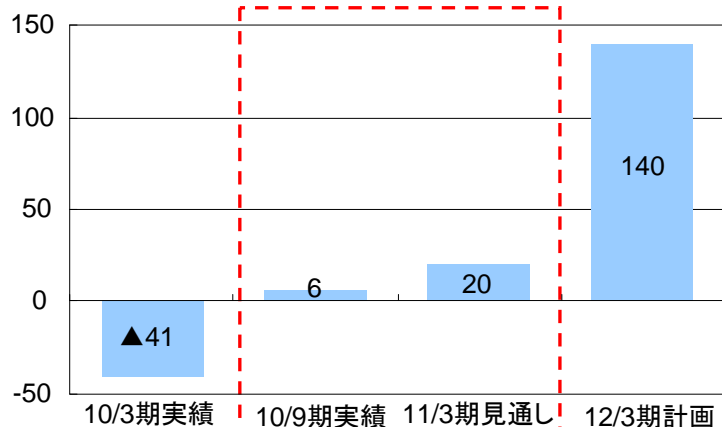
■ 【ご参考資料】 事業セグメント別見通し

□ 機械セグメント

本部別売上総利益推移



経常利益推移



足元の状況

【経常利益】 期初見通し ▲15億円 ⇒ 修正見通し 20億円

- ▶ 自動車
 - ベネズエラ、ロシアにおける自動車事業の業績改善
 - アジアにおける事業の伸長により期初見通しを上回る見込み
- ▶ 環境・インフラPJ
 - 概ね見通し通り
- ▶ 産業情報
 - 国内IT需要低迷の影響により期初見通しより下回る見込み
- ▶ 船舶・宇宙航空
 - 航空機関連取引の低調等により期初見通しを下回る見込み

Shine2011 期間中の取組み

【自動車事業】

- ロシア事業の在庫水準適正化とベネズエラ組立事業の安定操業化による事業再生
- エクスポージャー管理の継続
- ディーラー等川下事業への参画等による事業ポートフォリオの再編

【インフラ・プラント事業】

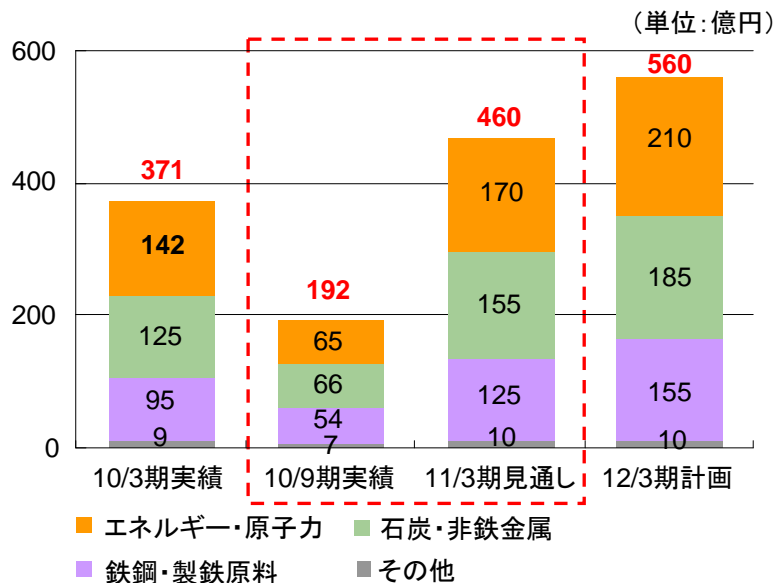
- プラント受注拡大
- 中長期的に収益貢献が期待できるIPP投資への取組み
- 新興国におけるインフラ需要の取り込み

【産業情報事業】

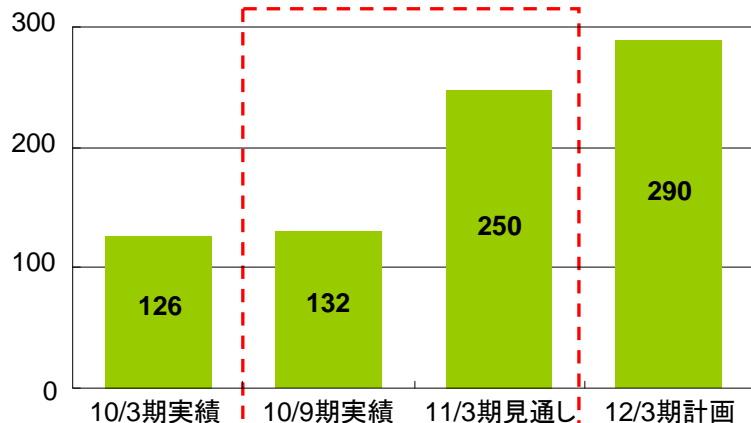
- 日商エレクトロニクスを中核とし、ITサービス事業の拡大
- アジア等海外市場での取組み強化

□ エネルギー・金属セグメント

本部別売上総利益推移



経常利益推移



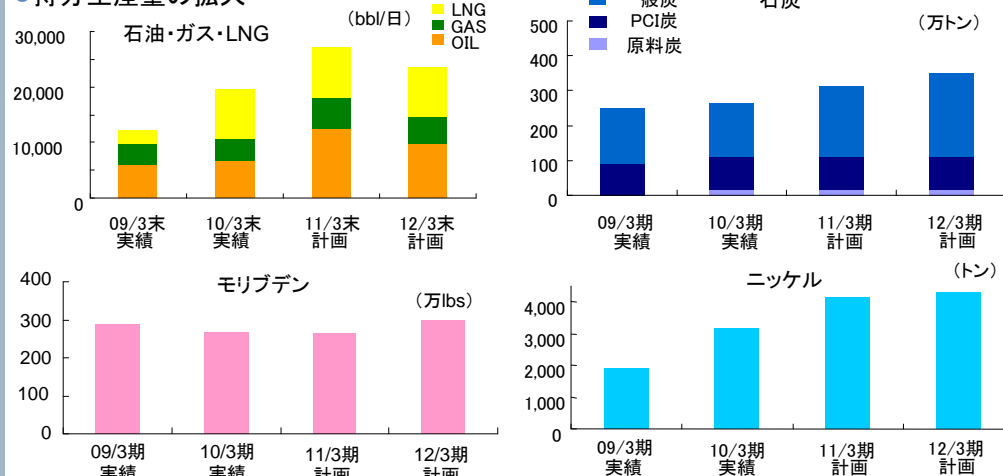
足元の状況

【経常利益】期初見通し 210億円 ⇒ 修正見通し 250億円

- ▶ エネルギー・原子力
 - 概ね見通し通り
- ▶ 石炭・非鉄金属
 - 石炭の販売が好調に推移する見込みで、期初見通しを上回る見込み
- ▶ 鉄鋼・製鉄原料
 - アジアを始めとした海外において鉄鋼市況が堅調に推移し、期初見通しを上回る見込み

Shine2011 期間中の取組み

● 持分生産量の拡大

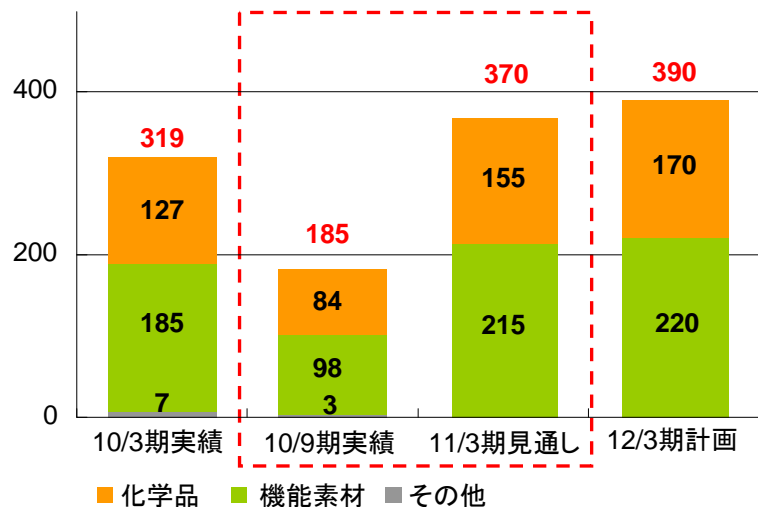


- 資源権益メニューの拡充および既存権益の拡張による持分生産量拡大
- ウラン上流権益投資を含めた原子力関連事業投資の推進
- 太陽光関連ビジネスにおける、上流から下流までのバリューチェーン構築

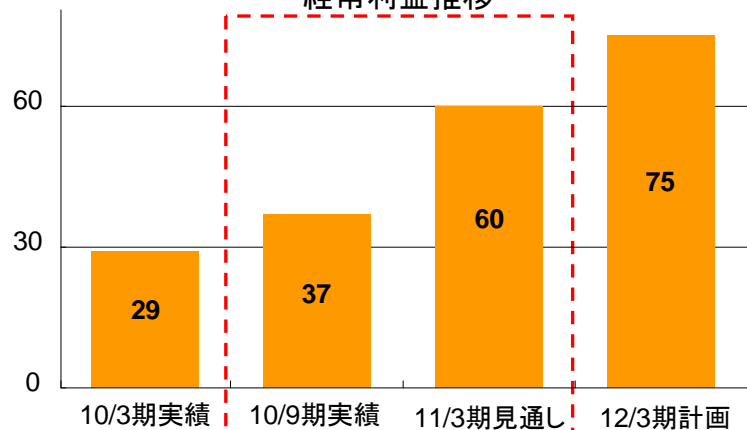
□ 化学品・機能素材セグメント

本部別売上総利益推移

(単位:億円)



経常利益推移



足元の状況

【経常利益】 期初見通し 50億円 ⇒ 修正見通し 60億円

▶ 化学品

- 中国・アジアを中心とした化学品全般の需要回復及びメタノール価格が堅調に推移し、期初見通しを若干上回る見込み

▶ 機能素材

- 中国・アジアの需要回復により合成樹脂取引が堅調に推移し、期初見通しを若干上回る見込み

Shine2011 期間中の取組み

【化学品事業】

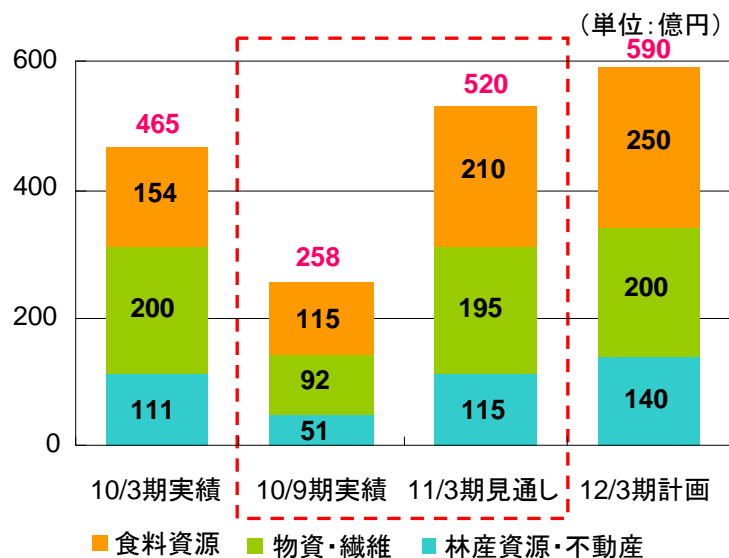
- 戦略商品における物流バリューチェーン強化
 - ▶ 戦略商品: 工業塩・レアアース・リチウム・メタノール・メトン樹脂
 - ▶ 供給ソースを押さえる取組み
- 中国・アジア等における海外物流ビジネスの強化

【機能素材事業】

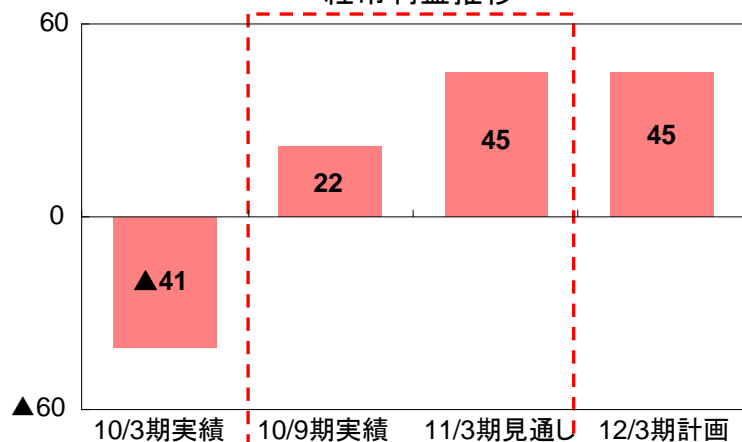
- 集中分野における物流取引のチェーン展開
 - ▶ 集中分野: エレクトロニクス、太陽光発電関連、高機能モノマー

□ 生活産業セグメント

本部別売上総利益推移



経常利益推移



足元の状況

【経常利益】 期初見通し 15億円 ⇒ 修正見通し 45億円

- ▶ 食料資源
 - 海外肥料事業が好調に推移し、期初見通しを上回る見込み
- ▶ 物資・繊維
 - 概ね見通し通り
- ▶ 林産資源・不動産
 - 概ね見通し通り

Shine2011 期間中の取組み

【食料事業】

- 海外における事業展開の加速
 - ▶ ベトナムでの食品コンビナート事業
 - ▶ 肥料原料確保の取組み・事業地域拡大
- 小麦等食料資源確保への取組み
- アグリビジネスの取組み

【リテール事業】

- 消費拡大の見込めるベトナム、中国等アジアでの事業展開



【補足資料】 決算実績サマリー



□ P/L推移

(単位:億円)

	07/3期 実績	08/3期 実績	09/3期 実績	10/3期 実績	10/9期 実績	11/3期 修正見通し	12/3期 計画
売上高	52,182	57,710	51,662	38,444	19,652	41,800	48,200
売上総利益	2,545	2,777	2,356	1,782	937	2,020	2,420
営業利益	779	924	520	161	174	400	690
経常利益	895	1,015	336	137	222	400	560
当期純利益	588	627	190	88	91	120	250
基礎的収益力	898	1,107	483	144	200	400	630
(ご参考)							
ROA	2.3%	2.4%	0.8%	0.4%	-	0.6%	1.2%
ROE	12.8%	13.0%	4.8%	2.6%	-	3.5%	7.0%

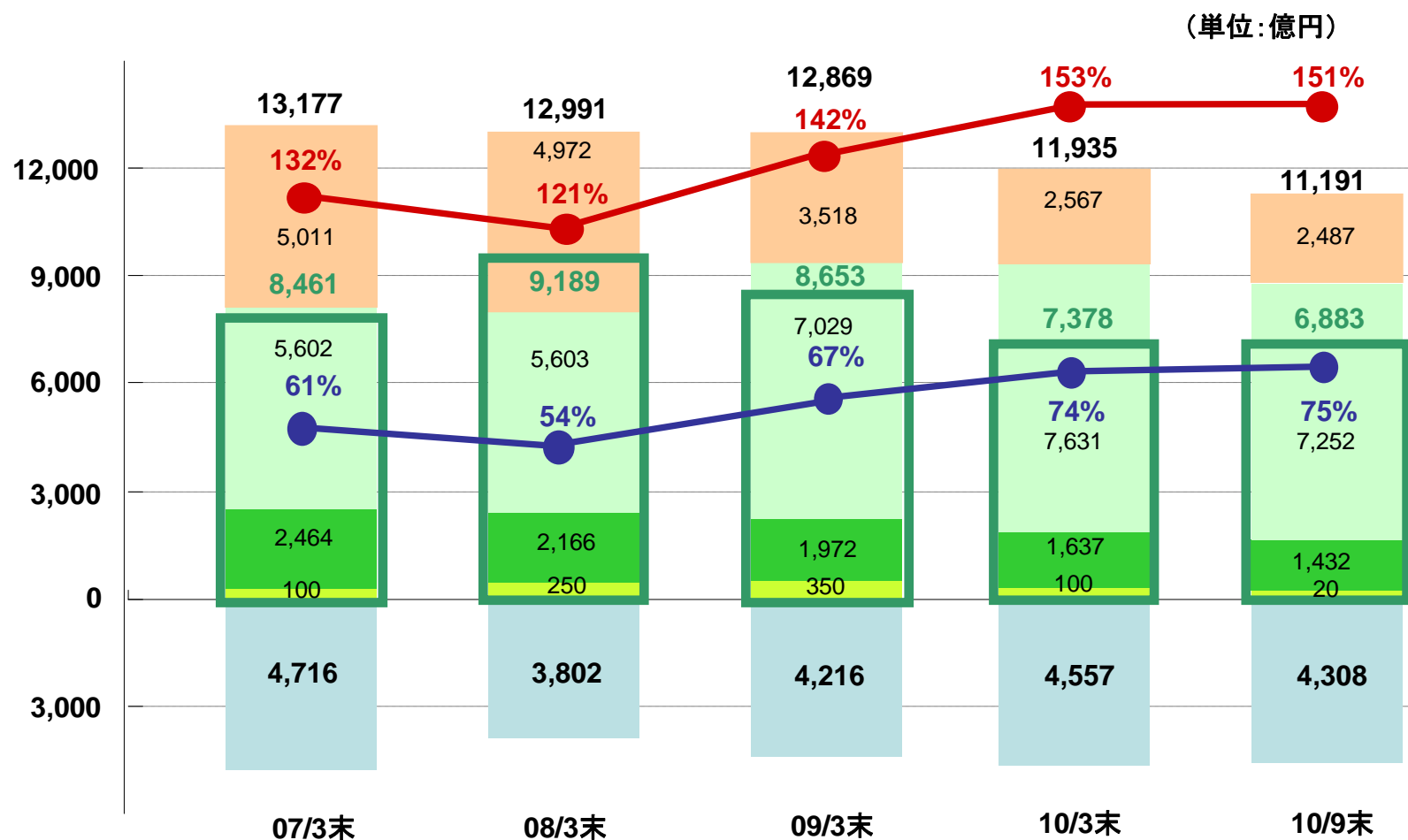
□ B/S推移

(単位:億円)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末		08/3末	09/3末	10/3末	10/9末	
流動資産	16,760	14,732	12,853	12,482	有利子負債	短期	5,973	4,289	3,068	2,807
						長期	7,018	8,580	8,867	8,384
投資、 その他資産	9,934	8,398	8,756	8,267	その他負債		8,500	6,706	5,900	5,993
					自己資本(※) (純資産合計)		4,760 (5,203)	3,190 (3,555)	3,524 (3,774)	3,313 (3,565)
資産合計	26,694	23,130	21,609	20,749	負債・純資産合計	26,694	23,130	21,609	20,749	
リスクアセット (自己資本対比)	3,800 (0.8倍)	3,500 (1.1倍)	3,200 (0.9倍)	3,000 (0.9倍)	自己資本比率 (%)	17.8%	13.8%	16.3%	16.0%	
流動比率(%)	121%	142%	153%	151%	ネット有利子負債	9,189	8,653	7,378	6,883	
長期調達比率 (%)	54%	67%	74%	75%	ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	1.9 (1.8)	2.7 (2.4)	2.1 (2.0)	2.1 (1.9)	

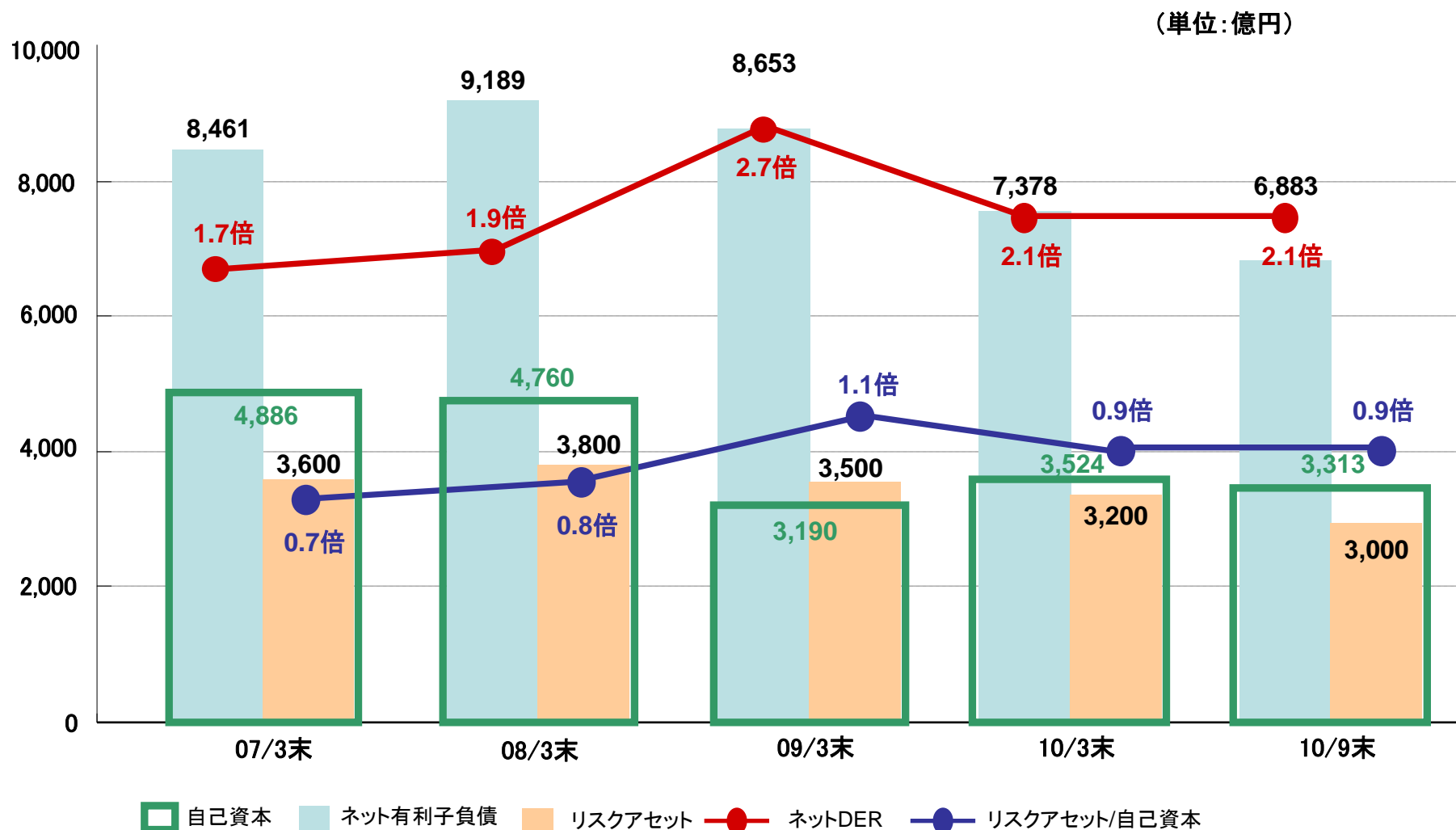
(※) 自己資本=純資産合計-少数株主持分

有利子負債推移



■ 短期借入金 ■ 長期借入金 ■ 社債 ■ CP ■ 現預金
■ ネット有利子負債 ● 流動比率 ● 長期調達比率

□ ネット有利子負債/リスクアセット推移





sojitz

New way, New value

将来の見通しに関する注意事項

資料に記載されている内容につきましては種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。